



「希望・創造・友情」 あふれる学校

すずわぜ

都立花畑学園

第 5 号

R7/7/18 発行



花畑学園の学校だより

変化を受け止めながら考える

校長 永島 崇子

日頃より花畑学園の教育活動に御理解御協力を賜り、誠にありがとうございます。

今年は、6月に気温の高い日が続きました。2週目から始まった水泳指導も温度条件をそこまで気にする必要もなく現在も継続しておりますが、一転して高温と高湿度でWBGT(暑さ指数)が規定値を超える可能性が高くなり、中止せざるを得ない状況を常時想定しなくてはなくなっています。「子供の頃は扇風機で寝ていたけれど」と遠い過去を振り返っても過去に戻ることはできません。現状を受け止め、より良い方法を考え、教育活動を工夫していかなければならないことを痛感する夏の始まりとなりました。7月の授業参観週間には大変多くの保護者の皆様に御来校いただき本当にありがとうございました。この4ヶ月弱の間に日々積み重ねてきた学びがあります。上手に発揮できたことも、そうではなかったことも、どちらも大事なことだと思います。456通りの成長をその眼差しで受け止めていただき、感じていただけたら嬉しく思います。名古屋・横浜市で発生した複数の教員がSNS上で子どもの画像を共有した事件を受けて、本校でも改めて学習の様子や校外行事で記録している写真の取り扱いについて、全校で確認しました。便利になったからこそ、その取り扱いについては一人一人が当事者である事を意識して取り組んでまいります。長い夏休みになります健康に留意されますよう、そして9月に皆さんに会えることを楽しみにしています。

【肢体不自由教育部門 小学部より】

学年主任 根来 悠子

1年生9名、入学当初は初めての学校に緊張している様子もありましたが、保護者の皆様の御協力をいただきながら、少しずつ花畑学園の生活に慣れ、毎日楽しく学校生活を送れています。

5月は初めてのスポーツフェスティバルがありました。4月から体育や学年の時間に、ボールの投げ方や転がし方を考え、本番に向けて練習を重ねました。本番では御家族に見守られながら、練習の成果を発揮して、見事準優勝して嬉しい経験を積み重ねることができました。

6月からはプールでの活動が始まりました。水の中で体を動かし、流れを感じ、存分に楽しんでいます。入学以来3か月余り、様々な場面で自分のやりたいことが増え、意欲的に取り組んでいます。学年9人の友達他、スクールバスや上級生など、毎日たくさんの人たちとのふれあいがあります。これから心身とも大きく成長する学校生活の幕開けとして、順調な第一歩が踏み出せました。

今後も御家庭の皆様と一緒に、子供たちの成長を見守り、教職員一同で、支援してまいります。

【知的障害教育部門 小学部より】

学年主任 藤代 和子

4月8日、本部門に34名の新入生を迎え、令和7年度の1年生の学校生活がスタートしました。小さな体に大きな鞆を背負い、毎日元気に登校してくる姿にたくましさを感じます。

5月のスポーツフェスティバルでは、御家族が見守る中で、緊張する様子も見られましたが、最後まで走ったり、玉入れをしたりと、学校行事で貴重な経験を積み重ねることができました。

7月の授業参観では、学校生活になじみ、友達と一緒に楽しく活動している姿を保護者の皆様に御覧いただくこともできました。

初めてのプールでは、水慣れの他、水中で歩いたり水かけを楽しんだり、思う存分「水」とも友達になっている1年生です。

これからもたくさんの「初めて」に友達と一緒にチャレンジし、心身ともに豊かに成長できるよう、教員一同一丸となって一日一日を大切に支援してまいります。

